



2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年2月10日

上場会社名 ヴィスコ・テクノロジー株式会社
 コード番号 6698 URL <https://www.visco-tech.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 足立 秀之

問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長 管理本部長 (氏名) 滝沢 義信

TEL 03-6402-4500

四半期報告書提出予定日 2021年2月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	2,683	10.2	444	102.9	433	125.1	268	99.2
2020年3月期第3四半期	2,434	12.5	219	55.7	192	56.9	134	62.9

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 273百万円 (101.9%) 2020年3月期第3四半期 135百万円 (64.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	41.94	41.56
2020年3月期第3四半期	21.10	20.81

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	3,837	2,811	69.9
2020年3月期	3,883	2,742	67.8

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 2,681百万円 2020年3月期 2,633百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		6.25	6.25
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)				6.25	6.25

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,480	0.3	440	5.1	430	1.0	250	17.8	39.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 有 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	6,424,000 株	2020年3月期	6,406,400 株
期末自己株式数	2021年3月期3Q	161,037 株	2020年3月期	48 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	6,391,368 株	2020年3月期3Q	6,378,432 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(追加情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の世界経済は、新型コロナウイルスの感染拡大により、深刻な景気後退が続きました。国内は経済活動の一部持ち直しの動きがみられるものの、再び感染が拡大しており、先行き不透明な状況が続いております。

このような環境のもと、当社グループの経営環境は、新型コロナウイルス感染拡大により、国内の営業活動に制限を受けるなどの影響が一部出ているものの、国内外の5G関連スマートフォン向けコネクタやMEMSなどの電子部品の出荷が堅調に推移しました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、連結売上高は2,683,333千円（前年同期比10.2%増）、売上総利益は1,541,759千円（同12.2%増）、営業利益は444,545千円（同102.9%増）、経常利益は433,027千円（同125.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は268,041千円（同99.2%増）となりました。

なお、当社グループは、画像処理検査装置事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は3,450,911千円となり、前連結会計年度末に比べ7,922千円（0.2%）減少いたしました。これは主に、堅調な販売状況に対応した製品在庫の仕入により、製品、原材料及び貯蔵品が208,995千円増加した一方で、主として国内市場における売掛金回収により、受取手形及び売掛金が209,977千円減少したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における固定資産は386,920千円となり、前連結会計年度末に比べ37,843千円（8.9%）減少いたしました。これは主に、海外関係会社の留保利益に係る連結税効果の計上等により、繰延税金資産が32,917千円減少したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は948,628千円となり、前連結会計年度末に比べ153,953千円（19.4%）増加いたしました。これは主に、前連結会計年度に係る仕入代金の支払により、買掛金が99,948千円減少した一方で、長期借入金のうち270,000千円を1年内返済予定の長期借入金に振替えたことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における固定負債は78,122千円となり、前連結会計年度末に比べ268,641千円（77.5%）減少いたしました。これは上記のとおり、長期借入金のうち270,000千円を1年内返済予定の長期借入金に振替えたことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計額は2,811,081千円となり、前連結会計年度末に比べ68,923千円（2.5%）増加いたしました。これは主に、第3四半期連結会計期間に実施した自己株式立会外買付取引（ToSTNeT-3）により自己株式が167,336千円増加、配当金支払により利益剰余金が40,039千円減少、及び為替換算調整勘定が15,012千円減少した一方で、親会社株主に帰属する四半期純利益268,041千円の計上、及び非支配株主持分が20,071千円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は69.9%（前連結会計年度末は67.8%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、2020年11月11日に開示しました業績予想を据え置いております。なお、業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいておりますが、今後様々な要因によって実際の業績が異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,004,004	1,981,100
受取手形及び売掛金	966,083	756,105
製品	174,555	278,567
原材料及び貯蔵品	283,553	388,537
その他	30,691	46,710
貸倒引当金	△54	△108
流動資産合計	3,458,833	3,450,911
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	44,030	43,914
減価償却累計額	△24,008	△25,829
建物及び構築物(純額)	20,022	18,084
その他	339,794	371,903
減価償却累計額	△232,786	△265,745
その他(純額)	107,008	106,158
有形固定資産合計	127,030	124,243
無形固定資産		
ソフトウェア	169,596	161,996
その他	30,556	41,893
無形固定資産合計	200,152	203,890
投資その他の資産		
繰延税金資産	34,850	1,933
その他	62,729	56,853
投資その他の資産合計	97,579	58,786
固定資産合計	424,763	386,920
資産合計	3,883,597	3,837,831

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	368,344	268,395
短期借入金	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	46,400	308,840
未払法人税等	44,659	36,697
賞与引当金	70,665	35,100
その他	164,606	199,594
流動負債合計	794,674	948,628
固定負債		
長期借入金	305,480	30,000
資産除去債務	15,531	15,644
その他	25,752	32,477
固定負債合計	346,763	78,122
負債合計	1,141,438	1,026,750
純資産の部		
株主資本		
資本金	490,180	491,834
資本剰余金	470,976	472,630
利益剰余金	1,673,934	1,901,936
自己株式	△78	△167,524
株主資本合計	2,635,012	2,698,876
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△1,876	△16,888
その他の包括利益累計額合計	△1,876	△16,888
非支配株主持分	109,021	129,093
純資産合計	2,742,158	2,811,081
負債純資産合計	3,883,597	3,837,831

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	2,434,763	2,683,333
売上原価	1,060,384	1,141,573
売上総利益	1,374,379	1,541,759
販売費及び一般管理費	1,155,301	1,097,214
営業利益	219,077	444,545
営業外収益		
受取利息	983	1,336
助成金収入	—	7,531
その他	212	272
営業外収益合計	1,195	9,139
営業外費用		
支払利息	16,391	16,117
為替差損	3,956	1,838
支払手数料	7,575	2,137
その他	7	564
営業外費用合計	27,931	20,657
経常利益	192,342	433,027
特別損失		
固定資産売却損	297	—
固定資産除却損	140	0
特別損失合計	437	0
税金等調整前四半期純利益	191,904	433,027
法人税、住民税及び事業税	37,768	102,291
法人税等調整額	1,001	32,916
法人税等合計	38,770	135,208
四半期純利益	153,134	297,818
非支配株主に帰属する四半期純利益	18,574	29,777
親会社株主に帰属する四半期純利益	134,560	268,041

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	153,134	297,818
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△17,842	△24,718
その他の包括利益合計	△17,842	△24,718
四半期包括利益	135,291	273,100
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	113,253	253,029
非支配株主に係る四半期包括利益	22,038	20,071

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2020年12月2日開催の取締役会決議に基づき、自己株式160,900株の取得を行いました。この取得により、当第3四半期連結累計期間において自己株式が167,336千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が167,524千円となっております。

(会計方針の変更)

(たな卸資産の評価方法の変更)

四半期連結財務諸表提出会社における、製品の評価方法は、従来、個別法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）を採用していましたが、第1四半期連結会計期間より移動平均法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）に変更しております。

また、原材料の評価方法は、従来、主として個別法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）を採用していましたが、第1四半期連結会計期間より移動平均法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）に変更しております。

これらの変更は、基幹システムの変更を契機として、より迅速かつ適正な期間損益計算を行うことを目的としたものであります。

なお、この会計方針の変更による影響額は軽微であるため、遡及適用は行っておりません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う会計上の見積りについて)

当第3四半期連結累計期間における新型コロナウイルス感染症の感染拡大が当社グループの業績に与える影響は軽微であります。今後につきましては、新型コロナウイルス感染症の収束時期が見通せない状況にあることから、顧客の設備投資動向など外部環境の変化に伴う受注高の減少が懸念されており、業績に与える影響については一定期間注視していく必要があります。

このような状況の中、新型コロナウイルス感染症の影響を予測することは困難であります。当該影響が当連結会計年度末までは継続すると仮定したとしても、最近の業績動向を踏まえると限定的であるため、繰延税金資産の回収可能性の判断等の会計上の見積りを大幅に見直す状況には至っておりません。なお、感染拡大の動向については不確定要素が多いことから、その仮定に変化が生じた場合には、当連結会計年度の当社グループの財政状態及び経営成績に影響を及ぼす可能性があります。